

令和7年度事業報告について

1. 公益目的事業の実施状況 概要

当共済会は、昭和52年の設立以来、東京都内の中小企業に勤務する従業員について中小企業者の拠出による退職金共済制度を確立し、もってこれらの従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与するため、特定退職金共済制度の普及推進に努めている。

令和7年度の加入申込状況は、事業所数1,706社（対前年度比100.7%）、件数5,582件（同99.1%）、口数34,279口（同95.9%）となった。

また、うち新規事業所については、事業所数54社（前年度78社）、件数448件（同292件）、口数3,820口（同2,720口）と、件数と口数が前年同期より増加した。

給付金支払状況については、退職・死亡退職・解約の合計で、人数3,209人（対前年度比96.3%）、金額約38億7,724万円（同93.4%）となった。

共済掛金収入状況については、約40億8,845万円（対前年度比93.8%）となった。なお、これは共済掛金収入の括弧書にあるとおり、中退共から移行した一時払掛金が前年度より減少したことによるもので、これを除くと対前年度比は101.0%となる。

その結果、令和8年3月末の保有状況は、事業所数4,203社（対前年度比97.5%）、加入者数34,955人（同99.6%）、口数332,870口（同101.1%）、保険料積立金466億4,055万円（同100.9%）と、事業所数と加入者数は前年同期より減少したが、口数と保険料積立金は前年同期を上回った。

また、令和8年3月末時点で、保険料積立金（A）は約466億4,055万円、要留保額（B）は約464億8,176万円、AをBで割った留保率は100.342%となっており、留保率は100%以上を維持し、健全な状況である。

詳細は、「参考資料 令和7年度主要業績」参照。

このような状況において、特定退職金共済制度の普及促進のため、前年同様、広報・加入推進活動や委託保険会社との連携による加入推進活動等の諸施策を実施した。詳細は次ページのとおりのとおり。

2. 主な事業活動状況

(1) 広報・加入推進活動

広報・加入推進活動を下記のとおり実施した。

ア) 各法人会発行の広報誌への広告掲載

イ) 各法人会広報誌への加入推進チラシの折込み

ウ) 各法人会ホームページへのバナー広告掲載

エ) 各法人会各種会合でのPR動画の視聴

オ) 各法人会でのポスターの継続掲示

カ) 個人住民税特別徴収税額通知書送付用封筒（八王子市）への広告掲載

（5月）

キ) 東法連の新設法人あてダイレクトメールへの加入推進チラシの折込み

（9月・3月）

ク) 共済会名入り2026年首都圏鉄道ルートマップカレンダーの作成・配布

（11月）

ケ) 東法連48法人会専務理事・事務局長会議における協力依頼（1月）

(2) 委託保険会社との連携による加入推進活動

コ) 特定退職金共済制度の推進を強化するため、委託保険会社の都内7支社・1営業部を接続したWEBオンラインシステムを活用し、新人推進員を対象に制度内容および推進話法等の研修を4月以降毎月実施した。

カ) 委託保険会社と協働して9月に、特退共制度未加入事業所5,094社へダイレクトメールはがきを発送した。また、委託保険会社の推進員が個別に送付するための同様のダイレクトメールはがき4,700枚を都内7支社・1営業部に提供した。

シ) ダイレクトメール発送先への推進員の追加訪問等を促進するため、共済会名入りマーカーペン4,000個を作成し、9月に委託保険会社の都内7支社・1営業部へ提供した。

(3) その他

加入推進にあたり顕著な成果を挙げた委託保険会社の推進員および代理店を対象に「加入推進優績者表彰式」を下記のとおり開催した。

日 時 令和8年2月20日（金）17時00分～18時30分

〈表彰式：17:00～17:30 パーティー：17:30～18:30〉

場 所 明治記念館 2階 「富士」

受賞者 47名（推進員38名および代理店9名）

出席者 123名〈受賞者出席32名（推進員30名・代理店2名）を含む〉

3. 理事会等の開催状況

(1) 第47回理事会

日 時 令和7年5月22日(木) 16時06分～17時00分

場 所 全法連会館 5階会議室

小林理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和6年度事業報告について

2 令和6年度収支決算について

3 会計監査人の報酬について

4 補充役員候補者の推薦について

報告事項1 資産運用状況について

2 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

3 法人会別加入事業所数について

4 今後の理事会の開催予定について

(2) 第29回定時評議員会

日 時 令和7年6月9日(月) 10時52分～11時30分

場 所 全法連会館 5階会議室

評議員8名が出席し、次の議案を承認可決した。

(他に専務理事1名および監事2名が出席)

議案1 令和6年度事業報告について

2 令和6年度収支決算について

3 補充役員の選任について

報告事項1 第46回理事会および第47回理事会の決議事項等について

(3) 第48回理事会

日 時 令和7年6月11日(水) 14時34分～14時40分

場 所 明治記念館 1階「芙蓉」

高橋副理事長以下 理事10名、監事1名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 理事長(代表理事)選定について

報告事項1 本日の予定について

(4) 第49回理事会

日 時 令和7年12月2日(火) 14時56分～15時34分

場 所 全法連会館 5階会議室

斎藤理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和7年度上期事業報告について

2 令和7年度上期収支決算について

3 評議員会の開催について

報告事項1 資産運用状況について

- 2 今後の理事会 および「特退共 加入推進優績者表彰式」の開催
予定について

(5) 第30回評議員会

日 時 令和8年1月28日（水）10時55分～11時31分

場 所 全法連会館 5階会議室

評議員9名が出席し、次の議案を承認可決した。

（他に専務理事1名および監事2名が出席）

議案1 令和7年度上期事業報告について

- 2 令和7年度上期収支決算について

報告事項1 第48回理事会および第49回理事会の決議事項等について

- 2 「特退共 加入推進優績者表彰式」の開催について

(6) 第50回理事会

日 時 令和8年2月20日（金）15時57分～16時31分

場 所 明治記念館 1階「鶴亀」

斎藤理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和8年度事業計画（案）について

- 2 令和8年度収支予算（案）について
- 3 改正公益認定法の施行にともなう開示書類の追加について
- 4 令和8年度資産運用計画について
- 5 評議員会の開催について

報告事項1 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

- 2 今後の理事会の開催予定について

4. 運営体制の充実を図るための取組み

(1) 役員等の員数

事業規模を鑑み、定款にて理事12名以下、監事2名以下、評議員12名以下と定め、定款に沿って理事11名、監事2名、評議員9名にて運営している。

(2) 役員等の選任

理事・監事・評議員の役員等を以下のとおり法令に従い選任し、外部の意見を取り入れている。

役員等は理事3名を除き、外部から選任している。外部の役員等として専門的知識を有する者（大学教授・弁護士・税理士）を理事（1名）、監事（1名）、評議員（3名）に選任し、それ以外の外部の役員等は事業所の所在地や業種を考慮のうえ、東法連理事・顧問や単位会副会長等から選任している。

(3) 役員等の報酬

「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」により勤務形態に応じた報酬を定め、「役員旅費規程」により非常勤の役員等は理事会・評議員会に出席の都度交通費の支給と定めており、高額な報酬の支給はしていない。